

射出ボールネジナットへのグリース直接給脂要領

(以下の要領写真は小型機の場合ですが、要領は同一です)

1. 直接給脂作業前に自動給脂システムの動作を点検する。



- 1) ナットのグリス給脂チューブ継手を外します。
- 2) 保全画面のグリース給脂ボタンを押し手動給脂します。

チューブの先端からグリースが出るのを確認する

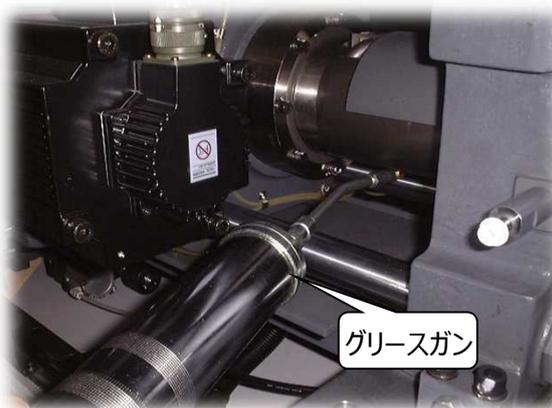
- ・自動給脂でグリースが出ない場合グリースラインに異常があります。
- ・グリースラインの点検をお願いします。
- ・使用グリース粘度が指定外で硬い場合も作動不良発生の可能性があります。

2. ナット部継手を外してグリースニップル（PT 1 / 8）を取り付けます。



3. グリースガンにてJS0 or JS1グリースを給脂する。

ナット端面、リターンチューブ挿入部スキマから新補給のグリースが出てくるまで。
(ボールねじナット内部の古いグリースを排出する)



4. オイルパンに溜まっているグリースを清掃して下さい。



5. エルボアダプタ、チューブなどを元どおりに組み付け、カバーを装着して完了です。